

I 法人事業報告

1. 業務運営方針

はじめに

中期計画（2018年度以降の5カ年）に沿い、課題への取り組みを一步ずつ進めていく。また、国が進める働き方改革制度等に対応しながら、雇用、人材確保等の課題を受け止め、労働環境を整え、職員処遇の向上を図り効果的な事業運営を進めていく。

(1) 中期計画に基づく事業展開

ア 各施設・事業所における課題と改善

(ア) 高齢化・重度化への対応

施設運営委員会を中心に、高齢・重度化と施設サービスのあり方について引き続き検討し、昨年度端緒についた訪問医療の活用等について更に検討を深め、施設サービスの充実を図っていく。

(イ) 支援体制・支援環境の整備

障害特性に応じた個別対応とともに、自立したより豊かな日常生活を支援するため、各部署で取り組んでいく。

イ 新規事業に向けた取組み

建設準備委員会を中心に、多機能型事業所（生活介護、児童発達支援、重度訪問介護、短期入所）及び新基準のグループホーム（日中サービス支援型）の事業展開について検討を深めていく。

(2) 施設整備について

今後の事業展開を見据え、構内の構築物の整理整頓に着手する。

ア 旧木工場の解体計画

イ 既存施設の整備

(3) 雇用の安定と人材確保

定年の引き上げ、介助支援員職制度の改正及びベースアップを実施したことにより、雇用の安定、人材活用及び育成につなげていく。

ア 経営理念と組織目標の共有化を図る

イ 人材活用・育成による組織の活性化を図る

ウ 健全な労働環境の整備を図る

(4) 公益的取組の推進

社会福祉法人に求められている公益的な事業として「かながわライフサポート事業」を基盤に、さらに新しい取り組みを開拓・推進していく。

2. 事業報告

(1) 中期計画に基づく事業展開について

ア 各施設・事業所における課題と改善

高齢・重度化と施設サービスのあり方の課題について、施設運営委員会を中心に検討を重ねてきた。家族の会の積極的な研修企画も相まって、施設ケアの限界線を議論するばかりでなく、終末ケアや延命措置に関する意思確認の必要性等が改めて確認された。訪問医療の検討は深めることはできなかった。

一方で、障害特性に応じた自立と豊かな日常生活を支援することについて、各施設・事業所において、それぞれ取組がなされ生活の張りや潤いにつなげることができた。また、利用者の豊かな生活の一助として、嗜好と健康維持の観点から健康飲料の給食提供を実施することとなった。

イ 新規事業に向けた取組み

建設準備委員会を中心に検討を進めてきたが、具体的な進展を図るため作業部会を発足させた。それによってグループホーム事業について、第1・2ホームの建替え計画と今後の展開について具体的な検討を始めることができた。

(2) 施設整備について

構内の建物の適切な維持管理の観点から、懸案だった木工場及び粘土小屋の解体工事に次年度着手することとなった。

一方、既存施設の整備については、修繕規模で各所実施した。未整備箇所については今後順次効果的に行っていく。

(3) 雇用の安定と人材確保について

65歳定年制施行の初年度であったが、制度改正により61歳以降給与水準低下措置に該当する者また、65歳定年後の再雇用（嘱託）に該当する者はいなかった。すでに活躍している65歳以上の職員が貴重な人材となっている一方、若年層の退職が人材確保に大きな影響を及ぼすこととなっている。やりがいを見出し定着できる職場環境づくりと処遇向上が雇用の安定と人材確保に必要な大事な要素となる。

(4) 公益的取組の推進

「かながわライフサポート事業」における相談支援実績は安定継続しており、法人において公益的取組の中心的役割を占めている。今年度、厚木市から受託した生活困窮者自立支援事業（就労準備支援事業）が始まり、生活困窮支援と自立支援の共通性を生かし、より有効な支援を行うことができた。

(5) 財政面に関して

安定した事業収入（9億5千万円）を基盤に、事業活動増減差額は6,200万円（収益率6.5）となった。人件費比率は59.1%であり、人材への支出はまだ伸ばせる。将来の施設整備等に必要な資金は、今後も継続的に積立てていく。

3. 令和元年度法人業務執行状況

(1) 理事会の開催（6回開催）

出席者…理事、監事、オブザーバー（相談役、顧問、事務局員）

開催日程	会場	議題
令和元年6月10日 14:00～16:00 出席 6/6 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 平成30年度事業報告（案）承認の件 2. 平成30年度計算書類及び財産目録承認の件 監事監査報告 3. 役員の変更に伴う理事並びに監事候補者選考の件 4. 規程類の制定及び改正承認の件 5. 評議員会開催にかかる事項承認の件 理事長業務執行報告
令和元年6月25日 15:30～16:00 出席 6/6 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 理事長選任の件 2. 定款第25条第2項にかかる理事長指名について 3. 理事長の報酬承認の件 4. 理事長補佐指名承認の件 5. 理事長補佐手当支給承認の件
令和元年9月24日 14:00～16:00 出席 6/6 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 理事長業務執行報告 2. 事業計画関連事項について 3. 今後の事業運営について 4. 中尾信利氏（相談役）の辞任について
令和元年11月21日 14:00～16:00 出席 6/6 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 厚木市法人監査及び神奈川県指導監査・実地指導の結果報告と改善措置審議の件 2. 規程類改正承認の件（理事会規程ほか） 3. 職員賞与支給月数承認の件 4. 福祉・介護職員等特定処遇改善加算支給承認の件 5. 土地寄付受領承認の件 6. 評議員会開催に係る事項承認の件 理事長業務執行報告
令和2年1月28日 14:00～16:00 出席 6/6 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 本人支給金の拡大及び健康飲料の給食提供について 2. すぎな会各事業所のパソコン入替事業の実施について

		3. 第1次収支補正予算（案）承認の件 4. 令和2年度施設長人事について 5. 規程類の改正について 「職責と職位に関する規程」
令和2年3月23日 14:00～16:00 出席 6/6 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 令和元年度第2次収支補正予算（案）承認の件 2. 令和2年度事業計画（案）承認の件 3. 令和2年度職員処遇（案）承認の件 4. 令和2年度収支予算（案）承認の件 5. 神奈川県指導監査及び実地指導の結果報告と改善措置について 6. 規程類改正承認の件（相談支援事業所すぎな運営規程） 理事長業務執行報告

(2) 評議員会の開催（1回開催）

出席者…評議員、監事、オブザーバー（理事長、施設長、事務局員）

開催日程	会場	議題
令和元年6月25日 14:00～15:30 出席 7/7 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 平成30年度事業報告の件 2. 平成30年度計算書類並びに財産目録承認の件 3. 役員の変更に伴う理事並びに監事選任の件 4. 役員及び評議員の報酬等に関する規程承認の件 5. 役員及び評議員の報酬額決定の件

(3) 監事監査の開催（1回開催）

出席者…監事、理事長、事務長、施設長、経理担当者

実施日	場所	内容
令和元年5月23日 14:00～16:00	すぎなの郷会議室	・出席監事 柳沢誠一、黄金井 渡 ・監査内容 (1) 平成30年度事業報告 (2) 理事の業務執行状況 (3) 財産管理・経理関係

(4) 役員等候補者選考委員会

出席者…理事 5 0b 理事長、顧問、相談役

実施日	場所	内容
平成 31 年 4 月 18 日 15:00~15:30	すぎなの郷会議室	1. 議長選出 2. 理事候補者選考の件 3. 監事候補者選考の件 4. 相談役・顧問・苦情解決委員選任の件

(5) 西迫会計事務所による経理支援業務

実施日	場所	内容
令和元年 6 月 20 日 く 令和 2 年 5 月 14 日	すぎな会本部事務室 すぎなの郷会議室	財務関係に関する事務処理体制の向上に対する 支援業務 令和 2 年 5 月 25 日 支援業務報告書受領

(6) 年金預かり金監査 (1回開催)

出席者…外部委員、すぎな家族の会代表、理事代表 各 1 名

実施日	場所	内容
令和元年 5 月 17 日 15:00~16:30	すぎなの郷相談室	1. 監査者 原田忠洋 (外部委員) 榎本 隆 (すぎな家族の会会長) 立石せい子 (理事者委員) 2. 監査内容 平成 30 年度管理状況と用途について

(7) 苦情解決委員会の開催 (2回開催)

出席者…苦情解決第三者委員 3 名、苦情解決責任者 (施設長・部長)、事務長
オブザーバー 理事長

開催日程	会場	内容
令和元年 5 月 23 日 16:00~17:00 第三者委員 3/3	すぎなの郷会議室	議事 1. 令和元年度苦情解決体制 (報告) 2. 委員会開催状況 (報告) 3. 苦情に係る意見箱について 4. 苦情・虐待等受付・対応 5. A ネット利用状況 6. 平成 30 年度状況 7. その他・情報交換

令和元年 11 月 26 日 16 : 00 ~ 17 : 00 第三者委員 2/3	すぎなの郷会議室	議事 (令和元年度上半期報告) 1. 苦情等に係る報告状況 2. 苦情解決委員会報告 3. 苦情受付記録 4. A ネット利用状況 5. 苦情解決ポスター 6. その他 7. 情報交換
--	----------	--

(8) 総務会の開催 (8回開催)

出席者…理事、オブザーバー (理事長、相談役、顧問、部長) 事務局

開催日程	会場	主なる議題
平成 31 年 4 月 18 日 15 : 30 ~ 17 : 00 出席 5/5 ob 5/5 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 小瀬村農地の借用について 2. 就労準備支援事業について 3. 就業規則改正について 4. 報告事項
令和元年 5 月 21 日 14 : 00 ~ 16 : 00 出席 5/5 ob 5/5 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 理事会・評議員会付議事項について 2. 事業計画関連事項 3. 報告事項
令和元年 7 月 25 日 14 : 00 ~ 16 : 00 出席 5/5 Ob 4/4 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 事業計画関連事項 2. 今後の事業運営について 3. 報告事項
令和元年 8 月 20 日 14 : 00 ~ 16 : 00 出席 5/5 Ob 4/4 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 事業計画関連事項 2. 今後の事業運営について 3. 法人監査 (厚木市) について 4. 理事会付議事項について 5. すぎな会の経営理念及び社会福祉法人すぎな会行動指針の見直しについて 6. 報告事項

令和元年10月23日 15:00~17:00 出席 5/5 Ob 3/3 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 本人支給金支給要綱について 2. 理事会付議事項について 3. 報告事項
令和元年12月24日 14:00~16:00 出席 5/5 Ob 3/3 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 理事会付議事項について 2. 報告事項
令和2年2月13日 13:45~15:20 出席 5/5 Ob 3/3 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 理事会付議事項について 2. 職員O.Mケースについて 3. 理事/管理職・職員代表懇談会について 4. 報告事項

(9) 総務会特別会の開催（1回開催）

出席者…施設長兼務の理事を除く理事、オブザーバー 顧問

開催日程	会場	主なる議題
令和2年2月13日 13:30~13:45 出席 3/3 Ob 1/1	すぎなの郷会議室	1. 経営職・施設長の人事考課について

(10) 建設準備委員会（作業部会）の開催（2回開催）

出席者…施設長 部長、課長、課長補佐 オブザーバー 理事長

開催日程	会場	主なる議題
令和元年9月17日 14:00~14:30 出席 14/14 Ob 1	すぎなの郷会議室	1. 建設準備委員会 作業部会について 2. 新規事業の展開について 3. 厚木市障がい者福祉計画（第5期）との関係
令和2年3月2日 14:00~15:30 出席 12/14 Ob 1	すぎなの郷会議室	1. グループホームの展開について

(11) 施設運営委員会の開催

出席者…施設長 部長、職員、家族委員、オブザーバー（理事長、家族の会会長）
事務局

開催日程	会場	主なる議題
令和元年7月31日 14:00～15:30 出席 8/12 Ob 2/2 事務局 2/2	すぎなの郷会議室	1. 高齢化と施設サービスのあり方について-2 2. 利用者互助会の運営について③ 3. 各委員からの提案事項 4. 施設・事業所からの近況報告 5. その他報告事項
令和元年12月10日 14:00～15:30 出席 10/12 Ob 1/2 事務局 2/2	すぎなの郷会議室	1. 高齢化と施設サービスのあり方について-3 2. 利用者互助会の運営について④ 3. 各委員からの提案事項 4. 施設・事業所からの近況報告 5. その他報告事項
令和2年3月19日 14:00～15:30		中止

(12) 三者協議会の開催（2回開催）

出席者…理事、施設長、家族の会委員、オブザーバー（顧問、部長）、事務局

開催日程	会場	主なる議題
平成31年4月18日 13:30～15:00 出席 11/13 ob 2/2 事務局 1	すぎなの郷会議室	1. 中期計画課題への取組について 2. 三者からの提案事項について 3. その他 4. 報告事項
令和元年10月23日 13:30～15:00 出席 9/12 Ob 2/2 事務局 1	すぎなの郷会議室	1. 事業計画関連事項について 2. 三者からの提案事項 3. その他 4. 報告事項

(13) 常務会の開催（12回開催）

出席者…理事長、施設長 オブザーバー 事務長、部長

開催日程	会場	主なる議題
平成31年4月9日 10:00～12:00	すぎなの郷会議室	1. 2019年度事業計画について 2. 役員等候補者選考委員会について

出席 4/4 Ob 2/2		<ul style="list-style-type: none"> 3. 家族の会主催の研修会について 4. 給食業務委託契約について 5. 規程類の改正について
令和元年5月9日 13:00~15:00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 平成30年度業務報告(案)について 2. 年金監査について 3. 監事監査について 4. 総務会について 5. 事業計画関連事項 6. 懇親会および地域ふれあいの会について
令和元年6月12日 10:00~12:00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 理事会関連補足 2. 事業計画関連事項 3. すぎなの郷医務室体制について 4. 今後の事業運営について 5. 役員報酬と金品供与について 6. その他(地域情報)
令和元年7月12日 10:00~12:00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 事業計画関連事項 2. 今後の事業運営について 3. 施設運営委員会等 4. 厚木市法人監査について
令和元年8月14日 10:00~12:00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 事業計画関連事項 2. 今後の事業運営について 3. 厚木市法人監査について 4. 特定処遇改善加算の算定について 5. すぎな会の経営理念及び社会福祉法人すぎな会行動指針の見直しについて
令和元年9月11日 10:00~12:00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 事業計画関連事項 2. 建設準備委員会の開催について 3. 特定処遇改善加算の算定について 4. 「すぎな会の経営理念」および「社会福祉法人すぎな会行動指針」の見直しについて
令和元年10月9日 10:00~12:00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 全体職員会議について 2. 本人支給金支給要綱(案)について 3. 監査集計について 4. 総務会について <p>三者協議会同時開催</p>
令和元年11月13日	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> 1. 理事会付議事項について

10：00～12：00 出席 4/4 Ob 2/2		2. 本人支給金支給要綱（案）について 3. 職員 0.M ケースについて 4. 今後の業務スケジュールについて
令和元年12月11日 10：00～12：00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	1. 職員 0.M ケースについて 2. ヤクルトの試行確認について 3. グループホーム情報 4. 総務会について 5. 今後の業務スケジュール
令和2年1月16日 14：00～16：00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	1. 令和2年度法人業務運営方針（案） 2. 令和2年度職員処遇について 3. 公休表・年間行事計画等 4. 理事会について（1/28） 5. 職員 0.M ケースについて 6. 年度末主なスケジュール
令和2年2月12日 10：00～12：00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	1. 令和2年度業務運営方針（案）について 2. 総務会について 3. 理事/管理職・職員代表懇談会について 4. 今後のスケジュール
令和2年3月11日 10：00～12：00 出席 4/4 Ob 2/2	すぎなの郷会議室	1. 令和2年度業務運営方針（案）について 2. 理事会付議事項 3. 今後のスケジュール

（14）理事者・管理職懇談会の開催（2回開催）

出席者…理事、施設長、部長、課長、課長補佐

開催日程	会場	議題
令和元年12月4日 14：45～15：30 出席 理事者1名 経営職3名 管理職11名	すぎなの郷会議室	1. 令和元年度下半期・令和2年度上半期賞与支給月数について 2. 65歳定年制施行と雇用・賃金体系について 3. 事業の中間報告と今後について 4. 提案事項について
令和2年2月13日 15：30～16：15 出席 理事者3名 経営職3名 管理職11名	すぎなの郷会議室	1. 令和2年度業務運営方針（案） 2. 令和2年度職員処遇（案）について 3. 令和2年度重要人事について 4. 提案事項について 5. その他

(15) 理事者・職員代表懇談会の開催（2回開催）

出席者…理事、職員代表

開催日程	会場	議題
令和元年12月4日 14:45～15:30 出席 理事者1名 経営職3名 管理職11名	すぎなの郷会議室 (臨時)	1. 令和元年度下半期・令和2年度上半期賞与支給月数について 2. 65歳定年制施行と雇用・賃金体系について 3. 事業の中間報告と今後について 4. 提案事項について
令和2年2月13日 16:15～17:00 出席 理事者3名 経営職3名 職員代表5名	すぎなの郷会議室	1. 令和2年度業務運営方針(案) 2. 令和2年度職員処遇(案)について 3. 提案事項について 4. その他

(16) 全体職員会議の開催（4回開催）

出席者…理事長、全職員

開催日程	会場	議題
令和元年10月11日 14:30～15:30	すぎなの郷ホール	1. 本人支給金とヤクルトの件 2. 処遇改善加算及び特定処遇改善加算について(報告) 中尾信利氏の相談役辞任について
令和元年11月1日 14:30～15:30 臨時	すぎなの郷ホール	1. A園元園長の事件について 2. ヤクルト400の給食提供について(補足)
令和2年3月5日 14:30～15:30	すぎなの郷ホール	1. 令和2年度人事・組織について 2. 新型コロナウイルスの対応について
令和2年3月27日 14:30～15:00 (愛育寮、すぎなの郷) 15:00～15:30 (デイセンター、生活ホーム)	すぎなの郷ホール	1. 令和2年度業務運営方針について 2. 令和2年度収支予算書について 3. 令和2年度職員処遇について 4. 令和2年度年間行事について 5. 令和2年度組織表(再配布) 6. その他

(17) 地域ふれあいの会の開催

開催日	会場	内容
令和元年6月9日 11:30~13:00	すぎなの郷ホール	川野桂木地区を中心に地域の方、ボランティアの方を招待し、役職職員及びすぎな家族の会役員が日ごろのご支援とご協力に感謝し親睦の一時をもつ。参加者50名~60名

(18) 三者例会の開催(4回開催)

出席者…理事長、施設長、事務長、すぎな家族の会会員

開催日程	会場	議題
令和元年6月1日 (三者懇親会)	体育館	(法人・施設から) 各施設・事業所からの報告 (家族の会)
	すぎなの郷ホール	法人、施設、家族の会の懇親会
令和元年8月3日	すぎなの郷ホール	(法人・施設から) 1. 平成30年度事業報告・決算報告 2. 各施設・事業所からの報告 (家族の会)
令和元年10月5日	すぎなの郷ホール	(法人・施設から) 各施設・事業所からの報告 (家族の会)
		家族の会主催研修会 「看取りについて」特養の現状 講師：(福)康仁会 はなの家とむろ 理事長(兼施設長)立石せい子
令和元年12月28日	すぎなの郷ホール	(法人・施設から) 1. 本人支給金と健康飲料について 2. 各施設・事業所からの報告 (家族の会)
令和2年3月28日		新型コロナウイルス感染防止のため中止

(19) 役員研修会の開催・研修会参加

開催又は参加日程	会場	内容
平成31年4月12日	厚木市役所	厚木市法人説明会
令和元年5月13日	横浜ローズホテル	神奈川県知的障害施設保護者連合会50周年記

		念式典・研修会
令和元年7月10日 ～11日	横浜：パシフィコ 横浜	関東地区知的障害福祉関係職員研究大会
令和元年7月18日	いわま市民ホール	神奈川県民間施設共同会総会・研修会
令和元年7月26日	県社会福祉会館	やまゆりの日 記念講演
令和元年8月9日	横浜ホテルキャメ ロットジャパン	経営協セミナー（前期）
令和元年9月11日	厚木市保健福祉セ ンター	厚木精華園創立25周年記念講演会
令和元年10月26日	横須賀商工会議所	社会福祉法人みなと舎研修会
令和元年10月31日	厚木文化会館	地域包括ケア講演会 「終末期を考える」
令和2年2月17日	川越	関東地区障害者施設支援部会研修大会

(20) その他

行政関係、社会福祉関係諸団体、地域関係団体及びすぎな会家族の会総会に随時出席、関係者の葬儀等に随時参列。

II すぎな会愛育寮事業報告

1. 業務運営方針

重点実施目標

- (1) 支援体制の安定化推進と課題改善の継続
- (2) 意思決定支援の理解深化と現在と将来に向けた支援の継続
- (3) 福祉職としての人材育成の推進

業務運営方針

- (1) 法人の業務運営方針、中期計画に基づき、施設運営における課題整理と改善を継

- 続し、支援体制の安定化を推進する。
- ア 入所施設としての機能を展開するための支援体制における必要な改善を継続する。
 - イ 職務を通して行うOJTを継続し、福祉職支援員としての人材育成に努める。
 - ウ 部署内連携及び各施設、事業所との情報共有、連携を継続する。
- (2) 利用者個々の現在の生活、将来の生活を見据え、支援のあり方と展開について引き続き検証、検討を重ねる。
- ア 利用者の意思決定を尊重する支援を軸にケースワークを通して現在と将来に向けた生活支援を推し進める。
 - イ 個々の健康状態に合わせ、施設内及び外部機関を含めて多職種連携で検討を行い、病気予防と健康維持に努める。
 - ウ 引き続き、施設内外の安全管理と清潔保持に努め、また利用者個々に応じた住環境を整える。
 - エ 地域社会の一員としてひとり一人に応じた社会参加の支援を継続して取り組む。
 - オ 引き続き、成年後見制度の活用を推進する。

2. 事業報告

- (1) 法人の業務運営方針、中期計画に基づき、施設運営における課題整理と改善を継続し、支援体制の安定化を推進した。
- ア 必要な改善を継続し入所施設として安定した支援体制で運営に取り組んだ。フロア担当者等による利用者個々に必要な支援にも柔軟に対応できるよう、全フロア並びに日中活動にも入る全体担当の配置を継続し、状況に応じた対応ができる態勢を継続した。
入浴支援においては、特にフロアから離れている大浴室での入浴時の安全配慮が課題であったが、個々の入浴時間の実態と業務の兼ね合いを整理し、毎日の入浴が継続できるよう業務配置を変更した。
また地域で暮らす方の安定した短期入所の受け入れをはじめ、入所施設生活等の機能を必要とする方の受け入れ先として児童施設から入所者2名を迎えた。
 - イ 職務を通して行うOJTを継続し、福祉職支援員としての人材育成に努めた。内部の事例発表や勉強会を年間計画に沿って実施した。主に担当する利用者を中心に取り組んできたケースワークを事例として発表、意見交換することで支援内容を振り返る機会となった。
また、ある程度の介護が必要となった方で段階的にはすぎな会愛育寮での生活が望ましい方に対して適切な介護がなされるよう、介護経験を積んだ職員による体験的勉強会を行い、技術習得と向上に努めた。そして障害に係る専門知識を得る

機会として外部機関への派遣研修についても年間計画を立て実施した。また職員が学びたい内容の研修派遣も積極的に言い、意欲の向上につなげることができた。

ウ 部署内及び各施設、事業所との情報共有、連携で情報を共有しながら委員会活動、行事等に取り組んだ。法人全体で取り組んできた納涼祭並びにすぎな祭に加え、すぎな会愛育寮の行事から始まった作品展「えがおの個展」は、利用者個々の作品展示を中心に置いた作品展であり、法人内施設、事業所全体の開催として2年目を迎え、盛況であった。

また、各施設、事業所で行った内部研修にも積極的に参加し、学びと情報交換の機会を得ることができた。

(2) 利用者個々の現在の生活、将来の生活を見据え、支援のあり方と展開について継続して検討を行った。

ア 利用者の意思決定を尊重する支援を軸にケースワークを通して現在と将来に向けた生活支援を推し進めた。施設生活を通して小集団あるいは地域生活を要望する方、望ましい方に対して個々の相談支援事業所等と連携し、その意思に沿うよう話し合いを進めたが、途上であり今後も推進する。

また利用者自治会では年間計画に沿って会議を開催、活発な意見交換で生活上の様々な要望に応えた。活動に際して職員は、必要な助言や要望への回答等による支援を行った。

イ 個々の健康状態に合わせ、施設内及び外部機関を含めて多職種連携で検討を行い、病気予防と健康維持に努めた。個々の体調管理では、医務室看護師を中心に医務ファイルの整理を進め、情報の遅れが出ないよう健康カードの更新を行った。

また生活の仕方や栄養管理について病気予防と持病悪化の抑えとなるよう、看護師、支援員、管理栄養士との情報伝達を密に行い対応に努めた。さらに高齢と認知機能の変化によると思われる転倒防止の見守り方法、摂食・嚥下評価を通しての食事介助、姿勢保持等、介護全般の知識と技術の習得を推し進めた。

ウ 施設内外の安全管理と清潔保持に努め、また利用者個々に応じた住環境を整えた。産業医並びに衛生管理者、安全推進者の巡回点検による指摘事項の改善を行った。

また大規模台風や大雨等に備え、その都度の建物とその周辺の点検を行うことで人的被害も建物等の被害もなく過ごすことができた。

エ ひとり一人に応じた社会参加の支援を推し進める中で、地域の公民館で開催するイベントへの参加を通して地域の方々と交流する機会を得ることができた。地域の方からはこれまでも様々な声かけを頂いており、今後は職員共々、地域自治会で行う活動への参加につなげたいと考える。

オ 成年後見制度については、単身の利用者を中心に支援機関と連携し、市区長申立による法定代理人選任を推し進めた。そして被後見人となる利用者の日常の様子や健康に係る情報も伝えることで成年後見人と連携して支援できるよう努めた。

Ⅲ すぎなの郷 事業報告

1. 業務運営方針

重点実施目標

1. 高齢化と日中活動の有り方についての検討
2. 高齢化による事故の防止

業務運営方針

1. 施設運営を組織的かつ円滑に進めるため、以下の事項に継続して取り組む。
 - (1) 必要な業務の効率化を継続し、余裕のもてる業務形態を作る。
 - (2) 職員のチームワーク力を高め、安定した職場環境を推進する。
 - (3) 居室が増えたことによる生活空間を活かした支援を行う。
2. 利用者支援について、以下の事項に取り組む。
 - (1) 高齢・病弱化が進んでいるため、その状態に沿った支援力の向上を目指すと共に、日中活動の有り方について検討を行う。
 - (2) 年齢や障害特性に沿った生活支援を推進する。
 - (3) 利用者主体の観点から、「意思決定」を取り入れた支援を推進する。
 - (4) 生活空間の清掃を心がけ、清潔な暮らしを推進する。

2. 業務報告

1. 施設運営を組織的かつ円滑に進めるため、以下の事項に継続して取り組んだ。
 - (1) 介護にかかる支援の増加に伴い女性夜勤・入浴介助等の業務の見直しを行った。
また、更に支援の補助が必要なフロアに効率良く対応出来るよう、業務改善に努めた。
 - (2) 今年度は管理職2名の交代・新任職員の入職と、職員体制に大きな変化があった。
安定した運営が継続出来るよう、また、新任職員の育成に努めた。医務室体制は年度末まで整わず、支援員の通院引率や管理職が医務室勤務に入りフォローした。
 - (3) 余暇室を居室化したことにより生活空間にゆとりが生まれ、個室が必要な利用者

の生活の安定に繋がったことに加えて、他の利用者の生活にもゆとりが出来た。

2. 利用者支援について、以下の事項に取り組んだ。

- (1) 高齢・病弱化が進み介護度が上がっている為、個々の状態に合わせた介助方法を確認し、支援を行った。利用者・職員共に負担軽減の為、介護用品を購入・使用した。
また、介護技術や摂食嚥下の講習会や外部研修派遣を行った。日中活動については入浴介助との兼ね合いから人員配置を考え、活動場所を3か所から2か所に変更した。通常の活動の他に、フロア巡回での体操や散歩等体力維持に努めたが十分ではない為、今後も日中活動の有り方について検討を継続していく。
- (2) 高齢化による脚力低下が原因と思われる転倒が増えており、車イス使用の方も増える中、トイレ・入浴時等の立位保持や一定距離の手引き歩行など、本人状態に合わせた支援を行い、脚力維持に努めた。また、杖や歩行器等を使用し、自ら歩行したいという意欲のある方には意思を尊重しつつ、見守り強化等安全面に配慮した。個々の状況に合わせた支援方法を確認し、必要に応じてケース検討会議を行った。
- (3) 利用者の自己選択・自己決定を尊重した支援を心がけた。訪問販売や自販機の買い物を中心とし、移動出来ない人には品物を選択出来るよう対応した。また、好みの食事希望があれば出前や弁当購入し、食事を楽しんでもらった。食事会のメニュー希望から11月にマグロ解体ショーを実施した。
- (4) エアコン定期清掃の実施、また、必要な場所に清掃備品を用意するなど衛生管理に努めた。

IV すぎな会生活ホーム 事業報告

1. 業務運営方針

重点実施目標

1. 高齢化対応に向けた支援体制と環境の整備
2. 新規入居者の受け入れの促進
3. 単身利用者の成年後見制度利用の推進

業務運営方針

1. 利用者の人権に配慮した支援の徹底を図ると共に、安全かつ快適な生活空間を提供し、事故ない運営に努める。
2. 利用者が健康で安心した生活を送れるように支援する。高齢化の対応に向けた支援体制や環境の整備を図り、日中も生活ホームで過ごす事のできる体制づくりを検討していく。

3. 成年後見制度の利用を推進する。特に単身利用者の取り組みを重点に進める。
4. 地域の活動に利用者と共に参加し地域との交流を深める。また、新規入居者の受け入れを積極的に行い、地域のニーズに応える。

2. 事業報告

- (1) 利用者が安全で快適な生活が送れるよう取り組んだ。食後は各自部屋で過ごすことが多いが、部屋を訪問し必要な支援（治療や部屋の片付け、相談事など）を行った。また仲間関係のトラブルには傾聴しその都度対応した。休日は買い物外出やドライブ、散歩、おやつ作りなど各ホームで計画し参加者を募り実施した。

ホーム支援員を中心に人権擁護の研修会を開催しグループ討議を行った。支援の中で日ごろから利用者に対しての人権擁護の大切さについて伝えていたが、人権侵害が起きてしまった。今後も、人権擁護の大切さを研修会やホーム支援員会議など通し伝えていく。

- (2) 利用者が健康で安心した生活が送れるように支援した。高齢化に伴い、健康面に関して考慮することが増えてきた。それらに対して利用者へ理解を求めることもあった。

高齢化の対応に向けた支援体制や環境の整備は、全体での具体的な検討までは至らなかったが、午後からホームで過ごす高齢男性利用者の外出希望を受け、移動支援事業所を利用し週1度の外出をすることができた。外出が確実なものになったことで、不満を訴えることは減少した。

日中も生活ホームで過ごす体制に関しては、現状はデイセンターつくしと協力をして対応をしている。重篤な病状の方への対応は、デイセンターつくしの活動場所を変更し、落ち着いた環境を提供してもらうことで日中を過ごせた。

- (3) 成年後見制度の利用の取り組みは、必要とされる利用者の選択のみだった。単身者の支援機関が認定調査で来会した際に、成年後見制度の必要性は伝えたがそれ以上は進まなかった。今後も、成年後見制度の利用は推進していく。

- (4) 自治会主催の納涼祭などへ積極的に利用者職員が参加した。また、地域の清掃や防災訓練、防犯パトロールなどに参加し地域住民の方々との交流を深めた。

地域との関係が深まったことにより、生活ホーム近隣の方が3名ホーム支援員として入職した。

厚木市在住の女性利用者が4月に1名、9月に1名入居した。

V デイセンターつくし 事業報告

1. 業務運営方針

重点実施目標

- (1) 活動素材の見直しとグループの再整備
- (2) 新規入所者の受け入れの促進
- (3) 安全で快適な活動の提供

業務運営方針

- (1) 利用者の人権に配慮し、安全で快適な日中活動の提供に努める。特に事故の無い運営をこころがけ、日々の点検・確認など更なる意識の向上を図る。
- (2) 高齢化・重度化の課題を継続し、今年度は活動素材の見直しを進めると共に、既存の活動への参加が難しくなった利用者の活動について、新たなグループも含めた体制の整備を図る。
- (3) 多様な障害特性を持った利用者の心身の安定を図るため、より個別の対応に配慮すると共に、生活支援に関わる課題について取り組む。
- (4) 在宅の知的障害者を対象とした「地域余暇活動支援事業」「通所体験事業」「日中一時支援事業」を継続して実施し、家族や地域のニーズに応える。また、新規利用者の受け入れを積極的に実施する。

2. 事業報告

- (1) 利用者の人権に配慮し、安全で快適な日中活動の提供に努めた。

人権意識の向上を図るため、会議等で適時周知を行った。また、今年度も部署内での人権研修会を開催し、ディスカッションによってお互いの意見や考えを共有する場をもつことで意識向上を図った。

事故を起こさない運営を心掛け、職員には会議等で、利用者には毎月の朝礼で事故防止について働きかけた。4件の事故が発生したが、いずれも事故検討会議を行い、再発防止の対策を講じた。
- (2) 高齢化・重度化に対応するため、課題についての検討を進めた。

高齢の利用者の対応では、半日活动して昼食後はグループホームで過ごすことや、半日は既存の活動を提供、あとは自由な活動ができるなど個別の状況に応じて対応した。また、さくらグループを利用している重い疾病を抱えた女性利用者について、活動場所を受注活動からけやきグループに移すことで、病状や体調に配慮することができた。

既存の活動では市内のハイキングコース清掃など地域活動を行っているグループに

ついて、高齢や体力が弱ってきている利用者が見られてきており、活動内容を含めた見直しについて、次年度への課題とした。

- (3) 多様な障害特性をもつ利用者の安定した日中活動の提供に取り組んだ。

けやきグループでは今年度もそれぞれの利用者に個別の課題を設定し、安定して取り組めるよう支援した。さくらグループでは既存の活動に乗れなくなった利用者が、空いた活動室を利用して、個別や小グループでの活動を状況に応じて実施した。この活動は、(2) であげた個別の対応も含めて、今後の新たな体制整備の足掛かりとなる活動として次年度に継続していく。

- (4) 今年度も各事業を積極的に実施し、家族や地域のニーズに応えた。

地域余暇支援事業は、デイセンターつくしを利用する在宅の利用者とグループホームの利用者が参加した。通所体験事業は養護学校に通う児童の夏休み期間に実施し、述べ46名の生徒が体験利用した。日中一時支援事業はけやきグループの在宅利用者を中心に利用があった。

VI 相談支援事業所すぎな

1. 事業運営方針

重点実施目標

- (1) 意思決定支援の推進
- (2) 相談体制の整備
- (3) 就労準備支援事業の円滑な実施

業務運営方針

- (1) 人権擁護に配慮し、利用者の意思を尊重した自己決定の支援を推進する。また、様々な機会を通して障害のある方への理解促進に努める。
- (2) 厚木市障がい者相談支援センター業務、特定相談支援事業、指定一般相談支援事業(地域移行・地域定着)を円滑に進めるため、更なる相談体制の整備を図る。また、厚木市基幹相談支援センターなど各関係機関と協力し、利用者の相談に応じて適切に対応ができるよう努める。
- (3) 相談支援専門員の質の向上を図るため、ケースワークや研修派遣等の機会を積極的に実施する。
- (4) かながわライフサポート事業の安定的な運営を実施するため、神奈川県社会福祉協議会、厚木市等の関係機関との協力を強化すると共に、新たに厚木市生活困窮者自立支援

事業における就労準備支援事業を受託し、より公益的な取り組みの推進を図る。

2. 事業報告

- 1) 人権擁護に配慮しながら、利用者の意思を尊重した相談対応に意識して取り組んだ。

厚木市障がい者相談支援センターにおける相談では、今年度は精神障害の方の相談が多く、それぞれの精神状況に応じたきめ細かな相談対応が必要であった。また、重度の発達障害のある方は意思疎通が難しい方もおり、家族の意思による計画作成となることが多いが、適切なサービスにつなげられたか戸惑うケースもあった。

- (2) 厚木市生活困窮者自立支援事業（就労準備支援事業）を受託するにあたって、相談員を1名増員して体制強化を図った。2名の職員（うち1名は嘱託職員）で担当した。事業を円滑に進めるため、前年度担当事業者と半年間の引継ぎ期間を設け実施した。

厚木市障がい者相談支援センターの相談件数は2,964件と昨年度以上に増えたが、増員を図ったことにより滞ることなく対応できた。特定相談支援事業は法人内部の利用者の計画相談を中心に430件実施した。指定一般相談事業の相談はなかった。

- (3) 相談支援専門員の質の向上を図るため、外部派遣を中心に多様な研修会に参加した。今年度は2名の相談員が相談支援専門員の資格を年度内に取得し、配属する職員全員が資格をもった。また、毎月開催する相談支援会議の中で抱えるケースを報告する場を持ち、ケースの情報共有を図った。

- (4) かながわライフサポート事業については、神奈川県社会福祉協議会と厚木市担当部署と共同し、相談支援を実施した。今年度は10件の支援を実施した。今年度新たに実施されたブロック別会議（圏央エリア）は他法人の活動や情報を共有できる場として有意義な会議であり、定期的を開催するよう要望した。

かながわライフサポート事業は生活困窮者の生活を支える事業だが、今年度新たに受託した厚木市生活困窮者自立支援事業は、生活困窮に至るひとつの要因となる就労を支える事業でもあり、関係性が高く、有効な支援を実施することができた。